

2024 年度環境保全研修会（第3回） 実施報告

2025年3月12日（水）に環境保全研修会の第3回目を、会場受講とZOOMを活用してのオンラインと同時開催で実施いたしました。

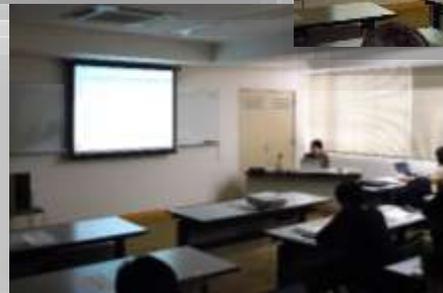
今回は、県環境農政局職員と関係団体職員を講師に迎え「県生活環境保全等に関する条例の改正について」「神奈川県循環型社会づくり計画について」「食品ロス削減について」「PCB廃棄物の適正処理について」「脱炭素社会の実現と県の取組」と題して、5つの項目について分かり易く解説いただきました。

公害防止管理者、環境実務担当者など、最新の環境情報のアップデートを図りたい方には最適な内容の研修会となっています。有料動画も作成しておりますので、情報共有等に活用いただければと思います。

日時：2025年3月12日（水） 13:30～16:30

会場：万国橋会議センター 4階 404号室

受講者数：17名（会場受講）、19名（オンライン受講等）



【受講者からの感想・ご意見】 ＊アンケート結果から抜粋しています。

○県条例についてはもっと詳しく聞く機会が欲しい。

○化学物質管理については、現在品質管理部と中心に進めているところである。また指定施設の変更については、近々工場内で変更の計画がある中なので特に理解することが出来た。

○「かながわプラごみ宣言」や「ワンウェイプラ削減」にあるように、神奈川県のプラに対する施策事業に力を入れていることがよく理解できた。

○意識啓発の考え方は色々な場面で使用できると思い、自社でも活用したいと思った。教育及び学習は重要だと考えています。

○PCBの基礎を分かり易く説明されている資料で事例と合わせて分かりやすかった。

低濃度 PCB 廃棄物の処分期間（令和9年3月31日まで）を厳守していきたい。

○中小企業向けの脱炭素経営導入を勧める良い資料でツールを紹介していただけました。

○とて分かりやすい説明でした。「炭素生産性」は企業の取組みを表す良い指標だと思いました。設備投資に対する指標も一般的になるとより設備投資しやすくなると思いました。